



豊後大野市小中一貫教育校緒方学園 緒方中学校学校だより

# 青雲の大志

令和6年5月13日

NO. 4 | 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

## 除草作業

### ありがとうございました

5月10日（金）17時半から、保護者有志の22名の方々が、校舎周りの除草作業を行ってくださいました。

たくさんの草刈り機をお持ち寄り下さり、校舎や体育館周辺の雑草をあっという間に刈り取ってくださいました。また、生徒玄関前の階段や花壇など、日頃、少しずつしか草むしりができていなかった場所も丁寧に除草いただきました。

職員や生徒の手では到底できない環境整備です。保護者の皆様の温かいお志に深く感謝申し上げます。



## 安全な登下校のために

5月8日（水）に生徒会生活部が自転車通学生に対して、自転車点検をしました。整備された自転車で安全運転をしましょう。

これから気温が上がると、例年、ヘルメットの着用を面倒くさがる生徒が出てきます。必ず着用し、あごベルトもしっかり締めるように、ご家庭でもご指導ください。

また、**ノーヘルメットの生徒を見かけたときは、よそのお子さんでも、できるだけその場で注意してあげてください。**難しい場合は、学校にご一報ください。命にかかわることです。よろしく申し上げます。

## 体育大会 迫る

連休明けから、体育大会に向けた本格的な練習や準備が行われています。毎日、放課後は、実行委員会で反省と翌日の練習に向けた話し合いが行われており、まさに「生徒の手で創り上げる」体育大会となっています。

今年のテーマは次の通りです。

## 開放

～極めろ!自分らしさ 限界のその先へ～

新型コロナウイルスの感染防止のために全国の学校（小学校から高校まで）が一斉に休校になったのは、現9年生が小学校4年生の3月でした。5年生の4月は友だちと会えない毎日だったはずです。学校が再開されても、「密になること」は許されず、ソーシャルディスタンスを取るよう指導されたり、音読や合唱、水泳等が制限されたりする日々が今年の5月まで続きました。その後も感染防止のためにマスク着用を続けている生徒は少なくありません。給食時、全員が一方向を向いて食事をしてきた座席をようやく今年の4月から対面に近い形に戻したところでした。

**「心を開き、自分らしさを存分に発揮する」**

9年生は、それが難しかった時期に思春期の入り口に立っていた生徒たちです。今回の体育大会テーマに込められた願いに思いを馳せると胸が熱くなります。応援よろしく申し上げます。



自転車点検の様子